

第1章 計画の概要

1 計画策定の趣旨

我が国では、平成元年（1989年）の「高齢者保健福祉推進10ヶ年戦略（ゴールドプラン）」を皮切りに、様々な保健・福祉施策を進め、平成12年の介護保険制度の創設によって、要介護認定者等を社会全体で支援する仕組みをつくりだしました。しかし、予測を上回る高齢化の進行、要介護認定者等や認知症高齢者の増加、サービス費用の増加を受けて、平成18年（2006年）には介護保険法は大幅に見直され、予防重視型システムへの転換、地域密着型サービスや地域包括支援センターの創設といった新たなサービス体系の確立など、様々な制度改正が行われました。今後、平成27年（2015年）には第1次ベビーブーム世代が65歳以上に到達する時期であることから、要介護認定者等や認知症高齢者の増加は一層の進行が見込まれ、生活機能の低下を未然に防止する介護予防施策や、認知症高齢者に対応したケアの確立が重要課題となってきます。

こうした背景のもと、市としては、第3期計画の実績の分析結果や高齢者とその介護者のニーズや地域特性などの課題を考慮し、第4期横手市介護保険事業計画・高齢者福祉計画を策定しました。

2 法令等の根拠

介護保険事業計画は介護保険法第117条に、高齢者福祉計画は老人福祉法第20条の8に、それぞれ基づく計画です。高齢者福祉計画は、すべての高齢者を対象とする高齢者施策全般にわたる計画であるため、高齢者福祉計画と介護保険事業計画を一体化して策定しました。

本計画は、国の定める「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」、秋田県が策定する「介護保険事業支援計画」、「医療保健福祉計画」、「医療費適正化計画」、「地域ケア体制整備構想」などの関連計画との整合性を図り策定しました。

3 計画の位置付け

第4期介護保険事業計画・高齢者福祉計画は、平成18年に策定しました本市の基本計画である横手市総合計画“ふるさとよこて スクラムプラン”を基盤とし、健康福祉分野の各個別計画である、「健康よこて21計画」、「横手市特定健康診査等実施計画」、「横手市障がい福祉計画及び障がい者計画」、「横手市次世代育成支援行動計画」などとの整合性を図り策定しました。

横手市総合計画 “ふるさとよこて スクラムプラン”

第4期横手市介護保険事業計画・ 高齢者福祉計画

関連計画

- 健康よこて21計画
- 横手市特定健康診査等実施計画
- 横手市障がい福祉計画及び障がい者計画
- 横手市次世代育成支援行動計画

4 計画の期間

第4期計画は、平成17年度に策定した第3期計画の見直しにあたるもので、平成21年度から平成23年度までの3年間を期間として策定しました。

2006年 (平成18年)	2007年 (平成19年)	2008年 (平成20年)	2009年 (平成21年)	2010年 (平成22年)	2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)
第3期								
			第4期					
						第5期		

5 計画の策定体制

本計画の策定は、以下のとおり、介護保険運営協議会などのほか、市民や事業者へのアンケートなど、市民や関係者の参画によるものです。

(1) 介護保険運営協議会

第4期介護保険事業計画・高齢者福祉計画は、学識経験者、サービス事業者、保健・医療・福祉関係者、被保険者代表からなる「横手市介護保険運営協議会」の基に「介護保険料部会」「高齢者福祉部会」「基盤整備部会」の3つの分科会を設け、計画の策定にあたりました。

(2) 介護保険料部会

介護保険料の設定や所得段階別の負担割合などについて、審議を行い本計画に反映しました。

(3) 高齢者福祉部会

高齢者福祉事業や介護保険で行う地域支援事業などについて、審議を行い本計画に反映しました。

(4) 基盤整備部会

介護保険で行う施設整備などについて、審議を行い本計画に反映しました。

(5) 住民説明会

平成20年度中に老人クラブ、いきいきサロン、民生児童委員、介護事業者研修会、各種会合などで、住民説明会を開催し、本計画に反映しました。

(6) パブリックコメント

平成21年1月15日から2月14日まで、本計画の素案を横手市のホームページにて公開し、広く意見を求めました。

(7) アンケート調査

① 調査目的

本計画の策定にあたり、福祉・介護に関するご意見、健康に関しての現状や意識、生活状態などを把握するため、市民・サービス提供事業者・介護支援専門員へのアンケート調査を実施しました。

② 市民アンケート調査の内容

	【在宅の要介護等認定者】	【一般高齢者】	【若年代・第2号被保険者】																														
調査対象	<p><第1号被保険者> 横手市内在住の要介護（支援）認定者で在宅サービスを利用している方</p>	<p><第1号被保険者> 横手市内在住の65歳以上の方</p>	<p><若年代> 横手市内在住の20～39歳の方 <第2号被保険者> 横手市内在住の40～64歳の方</p>																														
調査対象者	<p>上記の調査対象から、無作為抽出した1,400人（合計5,600人）。 各対象者1,400人については、地域バランスを考慮し、調査対象者ごとに無作為抽出した。具体的な抽出方法は以下のとおり。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>地区別</th> <th>地域別</th> <th>地域配分</th> <th>地区配分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">東 部</td> <td>横 手</td> <td>520</td> <td rowspan="2">580</td> </tr> <tr> <td>山 内</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">西 部</td> <td>雄物川</td> <td>150</td> <td rowspan="3">330</td> </tr> <tr> <td>大 森</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>大 雄</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">南 部</td> <td>増 田</td> <td>110</td> <td rowspan="3">490</td> </tr> <tr> <td>平 鹿</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>十文字</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td>1,400</td> </tr> </tbody> </table>			地区別	地域別	地域配分	地区配分	東 部	横 手	520	580	山 内	60	西 部	雄物川	150	330	大 森	100	大 雄	80	南 部	増 田	110	490	平 鹿	190	十文字	190	合 計			1,400
地区別	地域別	地域配分	地区配分																														
東 部	横 手	520	580																														
	山 内	60																															
西 部	雄物川	150	330																														
	大 森	100																															
	大 雄	80																															
南 部	増 田	110	490																														
	平 鹿	190																															
	十文字	190																															
合 計			1,400																														
調査方法	郵送配付—郵送回収（礼状兼督促状1回）																																
調査期間	平成19年12月5日～12月21日 （1月中旬までの返送票含む）																																
企画実施	横手市福祉環境部高齢ふれあい課																																
集計	株式会社サーベイリサーチセンター東北事務所																																

③ 回収結果

【在宅の要介護等認定者】

地区別	地域別	地域別 有効回収数	地域別 有効回収率	地区別 有効回収数
東 部	横 手	385	27.5%	430
	山 内	45	3.2%	
西 部	雄物川	111	7.9%	246
	大 森	73	5.2%	
	大 雄	62	4.4%	
南 部	増 田	85	6.1%	378
	平 鹿	150	10.7%	
	十文字	143	10.2%	
合 計		1,054	75.3%	1,054

【一般高齢者】

地区別	地域別	地域別 有効回収数	地域別 有効回収率	地区別 有効回収数
東 部	横 手	415	29.6%	461
	山 内	46	3.3%	
西 部	雄物川	110	7.9%	260
	大 森	85	6.1%	
	大 雄	65	4.6%	
南 部	増 田	97	6.9%	400
	平 鹿	154	11.0%	
	十文字	149	10.6%	
合 計		1,121	80.1%	1,121

【若年代代・第2号被保険者】

地区別	地域別	地域別 有効回収数	地域別 有効回収率	地区別 有効回収数
東 部	横 手	649	23.2%	722
	山 内	73	2.6%	
西 部	雄物川	199	7.1%	440
	大 森	135	4.8%	
	大 雄	106	3.8%	
南 部	増 田	152	5.4%	617
	平 鹿	237	8.5%	
	十文字	228	8.1%	
合 計		1,779	63.5%	1,779

④ サービス提供事業者調査の内容

調査対象	横手市内介護老人福祉施設（特養）及び地域密着型介護老人福祉施設			
調査対象施設		施設名	形態	定員
	1	特別養護老人ホームあやめ苑	社会福祉法人	24
	2	特別養護老人ホームすこやか森の家	社会福祉法人	30
	3	特別養護老人ホームすこやか横手	社会福祉法人	50
	4	特別養護老人ホームすこやか大雄	社会福祉法人	50
	5	特別養護老人ホームビハーラ横手	社会福祉法人	30
	6	特別養護老人ホーム平寿苑	社会福祉法人	50
	7	シルバードームいきいきの郷	横手市	50
	8	特別養護老人ホーム雄水苑	横手市	80
	9	特別養護老人ホーム白寿園	横手市	120
	10	特別養護老人ホーム憩寿園	横手市	54
	11	特別養護老人ホーム鶴寿苑	横手市	50
調査方法	ヒアリング調査にあたっては、生活相談員を調査対象とし、事前に調査内容を提示して行った。			
調査期間	平成20年1月21日から2月1日			
企画実施	横手市福祉環境部高齢ふれあい課			
集計	横手市福祉環境部高齢ふれあい課			

⑤ サービス提供事業者調査の内容

調査対象	横手市内居宅介護支援事業所の介護支援専門員
調査対象者	対象者99名 回答者数89名 回収率89.9%
調査方法	郵送方式
調査期間	平成20年1月11日から1月18日
企画実施	横手市福祉環境部高齢ふれあい課
集計	横手市福祉環境部高齢ふれあい課

6 計画の進行管理

本計画の実施状況については、毎年度、担当部署及び関係課において計画全体の達成状況を把握・評価し、介護保険運営協議会において計画全般の報告を行い、事業検討の結果を翌年度のよりよい事業実施に反映していくものとします。

また、保健・医療・福祉などの各種サービスへの総合調整・推進を行っていきます。